

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 フォーバル
 コード番号 8275 URL <http://www.forval.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中島 将典
 (氏名) 加藤 康二

TEL 03-3498-1541

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,480	7.4	126	521.8	165	328.4	77	—
24年3月期第1四半期	7,896	△0.5	20	△79.0	38	△61.8	4	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △12百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 180百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	5.73	—
24年3月期第1四半期	0.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	13,972	5,576	36.8	379.19
24年3月期	16,224	5,823	33.1	395.48

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 5,142百万円 24年3月期 5,364百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	0.9	1,100	30.3	1,100	30.0	700	19.2	51.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 第2四半期(累計)の連結業績予想は作成していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する情報(1)会計方針の変更・会計上の見積り・修正再表示」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	13,866,311 株	24年3月期	13,866,311 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	303,147 株	24年3月期	303,147 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	13,563,164 株	24年3月期1Q	13,563,528 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要等が見込まれる一方で、欧州債務問題の深刻化に加え、好調であった新興国の成長鈍化、長期化する円高による輸出への悪影響等、依然として不透明な状況が続いております。

また、当社グループの事業領域である情報通信分野においては、顧客のIT投資に対するスタンスは依然として慎重な一方で、スマートフォンやタブレット端末関連、クラウドサービス関連など、堅調な分野も見られました。

このような経営環境下、当社グループは「情報通信コンサルタント」として情報通信コンサルティング業という新しいマーケットの確立を目指し、経営支援サービスである「アイコンサービス」を通して情報通信コンサルティングや海外進出コンサルティングなどのサービスを提供し、顧客企業との関係強化に取り組んでおります。

このような状況下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は以下になりました。

売上高は前年同期に比べ584百万円増加し、8,480百万円（前年同期比7.4%増）となりました。フォーバルテレコムを中核としたビジネスグループの売上が前年同期に比べ322百万円減少したものの、フォーバルを中核としたビジネスグループの売上が「アイコンサービス」の拡大に伴う相乗効果でセキュリティ関連の売上也拡大し前年同期に比べ419百万円、モバイルショップビジネスグループの売上がスマートフォン関連が好調で前年同期に比べ479百万円増加したことによります。

利益面では事業拡大に伴う人件費の増加等により販売費及び一般管理費が前年同期比6.3%増加した一方で、「アイコンサービス」等が順調に拡大し利益率が改善して売上総利益が前年同期比11.1%増加したことで、営業利益は126百万円（前年同期比521.8%増）、経常利益は165百万円（前年同期比328.4%増）、四半期純利益は77百万円（前年同期は4百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<フォーバルビジネスグループ>

売上高は3,556百万円（前年同期比13.4%増）、セグメント利益は40百万円（前年同期は31百万円の損失）となりました。

<フォーバルテレコムビジネスグループ>

売上高は2,738百万円（前年同期比10.5%減）、セグメント利益は75百万円（前年同期比25.6%増）となりました。

<モバイルショップビジネスグループ>

売上高は2,102百万円（前年同期比29.6%増）、セグメント利益は26百万円（前年同期比23.6%増）となりました。

<その他事業グループ>

売上高は83百万円（前年同期比9.4%増）、セグメント利益は8百万円（前年同期比122.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,252百万円減少し13,972百万円となりました。

流動資産は9,217百万円となり、前連結会計年度末比2,137百万円の減少となりました。これは主として受取手形及び売掛金の減少1,554百万円によるものです。

固定資産は4,753百万円となり、前連結会計年度末比113百万円の減少となりました。これは主として投資有価証券の時価下落に伴い投資その他の資産が93百万円減少したことによるものです。

流動負債は5,887百万円となり、前連結会計年度末比1,925百万円の減少となりました。これは主として支払手形及び買掛金の減少1,349百万円、短期借入金の減少243百万円によるものです。

固定負債は2,508百万円となり、前連結会計年度末比79百万円の減少となりました。これは主として長期借入金の減少86百万円によるものです。

純資産は5,576百万円となり、前連結会計年度末比246百万円の減少となりました。これは主として第1四半期純利益77百万円に対し、配当による減少203百万円、保有有価証券の時価の下落によるその他有価証券評価差額金の減少93百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績は現時点で概ね想定した範囲内で推移しており、平成24年5月17日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する情報

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,196,048	4,165,671
受取手形及び売掛金	4,940,766	3,386,037
商品及び製品	511,313	449,523
仕掛品	37,410	54,066
原材料及び貯蔵品	9,043	8,935
その他	1,718,594	1,212,131
貸倒引当金	△58,247	△59,096
流動資産合計	11,354,930	9,217,269
固定資産		
有形固定資産	974,802	999,286
無形固定資産		
のれん	626,805	585,367
その他	204,528	201,166
無形固定資産合計	831,333	786,534
投資その他の資産		
投資有価証券	2,164,645	2,037,443
その他	1,302,082	1,325,716
貸倒引当金	△405,861	△395,669
投資その他の資産合計	3,060,866	2,967,490
固定資産合計	4,867,001	4,753,311
繰延資産	2,352	1,683
資産合計	16,224,284	13,972,264
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,330,417	2,981,032
短期借入金	567,051	323,439
未払金	1,285,457	1,086,573
未払法人税等	124,128	50,060
賞与引当金	337,319	156,569
役員賞与引当金	65,000	16,955
その他	1,103,800	1,272,732
流動負債合計	7,813,174	5,887,364
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	436,023	349,108
退職給付引当金	1,572,888	1,590,547
その他	279,110	268,816
固定負債合計	2,588,021	2,508,472

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債合計	10,401,195	8,395,836
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,294	4,150,294
資本剰余金	2,488,479	2,488,479
利益剰余金	△2,144,398	△2,270,063
自己株式	△101,663	△101,663
株主資本合計	4,392,712	4,267,047
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	973,175	879,429
為替換算調整勘定	△1,883	△3,508
その他の包括利益累計額合計	971,292	875,921
新株予約権	855	1,699
少数株主持分	458,228	431,760
純資産合計	5,823,088	5,576,428
負債純資産合計	16,224,284	13,972,264

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	7,896,122	8,480,409
売上原価	5,705,018	6,046,197
売上総利益	2,191,103	2,434,212
販売費及び一般管理費	2,170,810	2,308,029
営業利益	20,293	126,182
営業外収益		
受取利息	1,017	1,030
受取配当金	23,964	25,651
持分法による投資利益	—	2,470
貸倒引当金戻入額	7,137	10,047
その他	5,167	9,687
営業外収益合計	37,287	48,888
営業外費用		
支払利息	8,412	6,154
持分法による投資損失	6,581	—
その他	3,950	3,385
営業外費用合計	18,944	9,539
経常利益	38,635	165,531
特別利益		
固定資産売却益	3,297	—
投資有価証券売却益	0	—
その他	618	—
特別利益合計	3,916	—
特別損失		
固定資産除売却損	193	215
投資有価証券売却損	5,436	—
その他	1,238	118
特別損失合計	6,868	334
税金等調整前四半期純利益	35,683	165,196
法人税、住民税及び事業税	28,125	42,034
法人税等調整額	12,648	39,825
法人税等合計	40,774	81,860
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,090	83,336
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△9,759	5,554
四半期純利益	4,668	77,782

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△5,090	83,336
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	184,586	△94,146
持分法適用会社に対する持分相当額	572	△1,624
その他の包括利益合計	185,159	△95,771
四半期包括利益	180,068	△12,434
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	189,923	△17,588
少数株主に係る四半期包括利益	△9,855	5,154

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フオーバル ビジネス グループ	フオーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,136,064	3,060,829	1,623,056	7,819,950	76,171	7,896,122
セグメント間の内部売上 高又は振替高	222,731	233,351	21,120	477,202	8,243	485,445
計	3,358,795	3,294,180	1,644,176	8,297,152	84,415	8,381,568
セグメント利益又は損失 (△)	△31,709	60,492	21,210	49,994	3,689	53,683

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	49,994
「その他」の区分の利益	3,689
セグメント間取引消去	△3,280
のれん償却額	△36,771
棚卸資産調整額	6,661
四半期連結損益計算書の営業利益	20,293

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,556,002	2,738,066	2,102,988	8,397,057	83,352	8,480,409
セグメント間の内部売上 高又は振替高	180,619	232,055	9,020	421,695	5,434	427,130
計	3,736,622	2,970,122	2,112,008	8,818,752	88,787	8,907,539
セグメント利益	40,758	75,997	26,213	142,969	8,210	151,180

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	142,969
「その他」の区分の利益	8,210
セグメント間取引消去	272
のれん償却額	△25,270
棚卸資産調整額	—
四半期連結損益計算書の営業利益	126,182

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。